

地域で支える子育て環境—全てのこどもが安心して育つことができる地域を創る—

コーディネーター 矢藤 誠慈郎（和洋女子大学人文学部こども発達学科教授）

【科目概要】

令和5年4月1日にこども基本法が施行され、その基本理念は、全てのこどもが尊重され、大切にされ、健やかに育ち、社会的活動の主体として扱われることを求めています。この講座では、「全てのこども」に含まれる多様なこどもたちの具体的な姿を踏まえて、その課題の解決のために、地域の住民あるいは専門家として何ができるかをともに考えていきます。

回	日 程	内 容
1	令和5年 10月21日(土) 13:00~14:30	地域の力を活かしてこどもを支える（1） さまざまな地域住民の力を生かした子育て環境づくりについて、こどもと高齢者との交流事業やこども食堂の取組等を事例に学びます。 （コーディネーターによる講座のガイダンスを冒頭に行います。） 講師 権 泓珠（和洋女子大学人文学部こども発達学科教授）／矢藤 誠慈郎（和洋女子大学人文学部こども発達学科教授）
2	令和5年 10月21日(土) 15:00~16:30	地域の力を活かしてこどもを支える（2） （1）での学びを踏まえたワークショップを通じて、地域の力を活かした子育て環境づくりの取組について考えます。 講師 権 泓珠／矢藤 誠慈郎
3	令和5年 11月4日(土) 13:00~14:30	地域で子育てを支える（1） 子育てが幸せで楽しいものになるために、地域の住民や専門家にどのような支援ができるかについて、実践的な事例を踏まえて学びます。 講師 矢萩 恭子（和洋女子大学人文学部こども発達学科教授）／矢藤 誠慈郎
4	令和5年 11月4日(土) 15:00~16:30	地域で子育てを支える（2） （1）での学びを踏まえたワークショップを通じて、地域で子育てを支える取組について考えます。 講師 矢萩 恭子／矢藤 誠慈郎
5	令和5年11月18 日(土) 13:00~14:30	特別な支援が必要なこどもを地域で支える（1） 障がいを持つこどもたちや医療的ケアを必要とするこどもたちが等しく育ち、学ぶ権利を実現するために、地域の住民や専門家にどのような支援ができるかについて、実践的な事例を踏まえて学びます。 講師 二宮 祐子（和洋女子大学家政学部家政福祉学科准教授）／矢藤 誠慈郎
6	令和5年 11月18日(土) 15:00~16:30	特別な支援が必要なこどもを地域で支える（2） （1）での学びを踏まえたワークショップを通じて、特別な支援が必要なこどもたちを地域で支えるための取組について考えます。 講師 二宮 祐子／矢藤 誠慈郎
7	令和5年 12月2日(土) 13:00~14:30	外国にルーツを持つこどもを地域で支える（1） 外国にルーツを持つこどもたちが等しく育ち、学ぶ権利を実現するために、地域の住民や専門家にどのような支援ができるかについて、実践的な事例を踏まえて学びます。 講師 内田 千春（東洋大学福祉社会デザイン学部子ども支援学科教授）／矢藤 誠慈郎

回	日 程	内 容
8	令和5年 12月2日(土) 15:00~16:30	外国にルーツを持つ子どもを地域で支える（２） （１）での学びを踏まえたワークショップを通じて、外国にルーツを持つ子どもたちを地域で支えるための取組について考えます。 講師 内田 千春／矢藤 誠慈郎
9	令和5年 12月16日(土) 13:00~14:30	これまでの学びを振り返る ワークショップを通じてこれまでの学びを振り返り、地域で支える子育て環境づくりの課題を抽出します。 講師 矢藤 誠慈郎
10	令和5年 12月16日(土) 15:00~16:30	地域で支える子育て環境を創る 全ての子どもを地域で支えるために、どのような子育て環境を創り出していくかについて、ワークショップを通じてそれぞれの立場で具体的にできることを考えていきます。 講師 矢藤 誠慈郎

備考

- 科目の一部内容・スケジュール等は変更になる場合があります。
- 6ヶ月以上の託児保育があります。

コーディネーターからのメッセージ

矢藤 誠慈郎 先生

現代は、地域社会のつながりが弱まったなか孤立した家庭で子育てが営まれる傾向が強く、親の子育てへの責任や負担が大きな社会です。全ての子どもが尊重され、愛され、安心して未来に向かって育っていけるよう、社会のみなで支えることがより求められています。「全ての子ども」にどのような子どもたちがいるのか、また多様な子どもたちのあり方や状況や支援などについて具体的に学び、それぞれの立場で何ができるかを共に考えていきましょう。

